

宮城県考古学会 発行

大地からの伝言

―宮城の災害考古学―

地震・噴火・津波・洪水…

大地に刻まれた災害メッセージを読み解く

富沢遺跡（仙台市）

高大瀬遺跡（岩沼市）

津波や洪水に襲われた水田，火山灰をかぶった畑…

発掘で明かされた**自然災害**をわかりやすく解説！！

A4版 57ページ フルカラー

販売価格：500円

仙台北城跡（仙台市）

※購入方法については裏面をご覧ください。

大地からの伝言

—宮城の災害考古学—

I. 地中からの災害メッセージ

1. 巨大津波がやってきた！！

縄文時代の津波の跡—東松島市宮戸島里浜貝塚—

津波被害を受けた弥生水田—仙台市沓形遺跡・荒井南遺跡—

山すそまで押し寄せた弥生津波—山元町中筋遺跡—

平安時代の津波跡—仙台市沼向遺跡と名取市下増田飯塚古墳群—

地層に残された三時代の津波跡—岩沼市高大瀬遺跡—

コラム1：川砂と海砂

コラム2：慶長地震と津波

2. 大地に刻まれた地震の痕跡

地層を引き裂く水と砂—仙台市王ノ壇遺跡・北目城跡，名取市原遺跡—

地面が割れた！2,000年前の巨大地震—仙台市中在家遺跡・荒井広瀬遺跡—

陸奥国激震！1,150年前の巨大地震—多賀城市多賀城跡・多賀城廃寺跡，

仙台市陸奥国分寺跡・陸奥国分尼寺跡—

政宗もびっくり！お城の石垣崩れる

コラム3：水と砂が噴き出した！

コラム4：地震には強いが，雷には弱かった！

3. 火山噴火がもたらしたもの

火山灰に埋もれた平安時代の水田—仙台市赤生津遺跡・藤田新田遺跡—

火山灰に埋もれた平安時代の畑—仙台市中野高柳遺跡—

コラム5：はるばる海を越えて飛んできた火山灰

コラム6：灰白色火山灰はいつ頃，どこから飛んできたのか

4. 洪水に襲われた！

3,500年前の洪水，その前と後—仙台市王ノ壇遺跡—

厚い砂層に覆われた弥生の水田—多賀城市山王遺跡—

2,500年前，大洪水に襲われた！—大崎市北小松遺跡—

洪水で埋もれた古墳時代の水田—仙台市富沢遺跡—

コラム7：地すべり注意！

5. 貞観地震の復旧瓦をつくった新羅人

II. 東日本大震災と文化財

【購入申し込み】

・送料を含めた上で郵便振替（加入者名：宮城県考古学会 口座番号：02210-1-41792）にご送金下さい。通信欄には必ず『大地からの伝言』購入希望と書き、冊数を明記して下さい。

・送料は2冊まで8*円です（国内・クロネコヤマトDM便）。書籍代金（500円）に加算してください。3冊以上等の場合は事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先：宮城県考古学会事務局

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付

FAX 022-795-6073 Eメール info@m-kouko.net